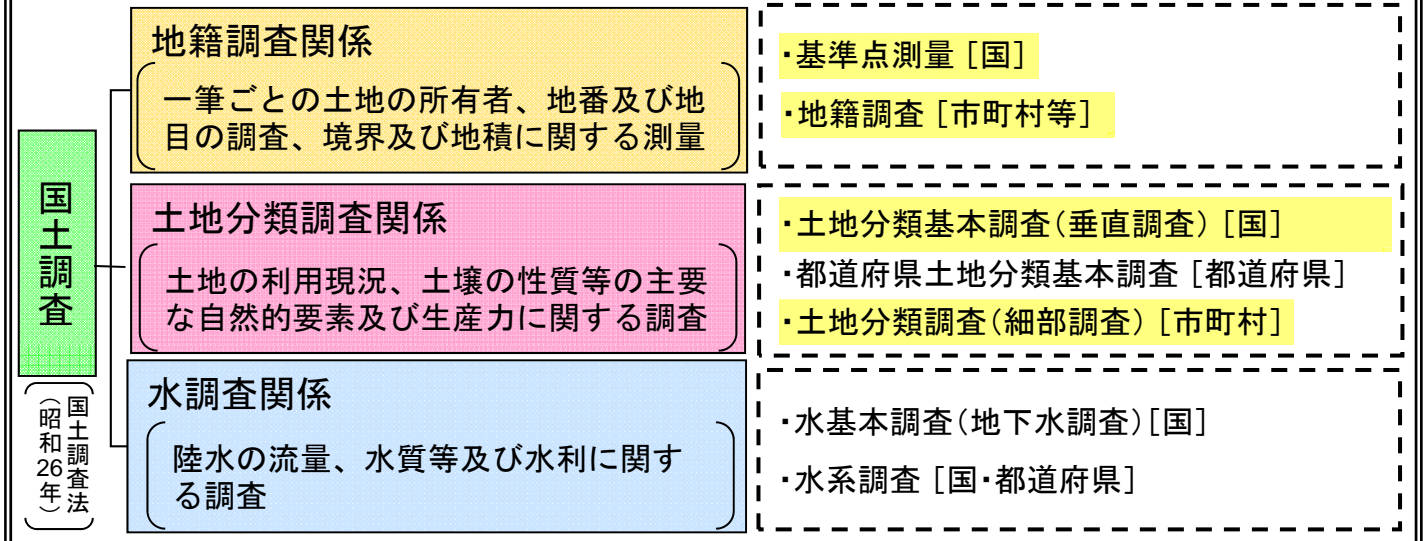


# 国土調査の推進

## 国土調査の概要



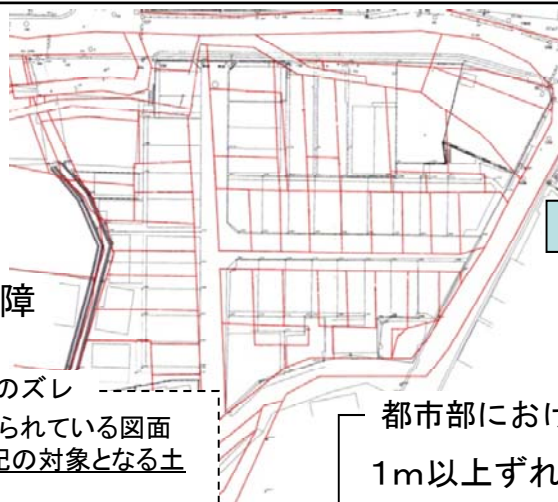
## 地籍調査の現状

- 国土調査は、国土調査促進特別措置法（昭和37年）に規定する国土調査事業十箇年計画に基づき実施しており、昭和38年以降、5次にわたり十箇年計画を策定〔現行計画は平成21年度末まで〕
- 国土調査の主要な調査である地籍調査の進捗率は、全国49%、うち都市部（DID）21%、山村部42%（平成21年度末見込）

|      |      | 対象面積 (km <sup>2</sup> ) | 実績面積 (km <sup>2</sup> )<br>(H21年度末見込) | 進捗率 (%)<br>(H21年度末見込) |
|------|------|-------------------------|---------------------------------------|-----------------------|
| D    | I    | 12,255                  | 2,583                                 | 21                    |
| 非DID | 宅地   | 17,793                  | 9,099                                 | 51                    |
|      | 農用地等 | 72,058                  | 51,414                                | 71                    |
|      | 林地   | 184,094                 | 76,957                                | 42                    |
| 合計   |      | 286,200                 | 140,053                               | 49                    |

## 地籍調査を実施しない場合に生じる問題

- 土地資産の保全・取引に支障
- 災害復旧の遅れ
- まちづくりへの支障
- 適正な森林管理等への支障



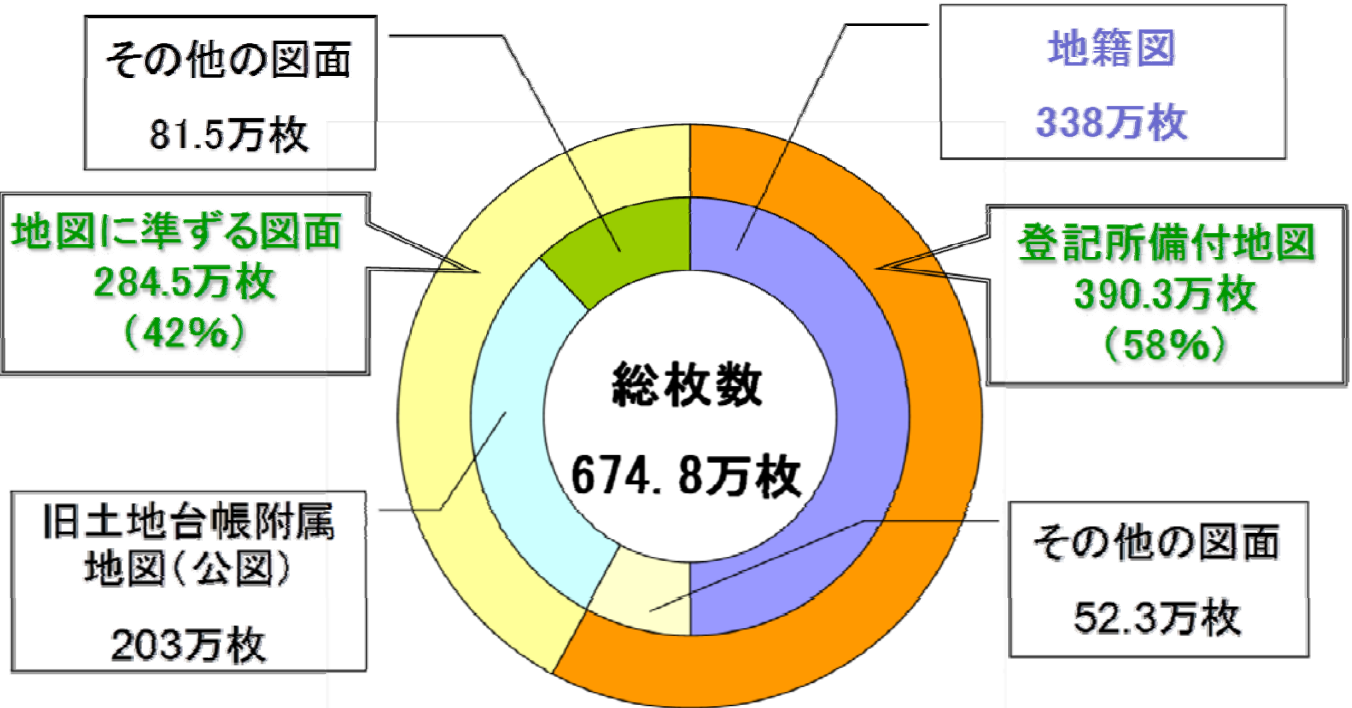
地籍調査により登記所の図面が正確なものに移行

公図と現況のズレ  
 赤線: 登記所に備え付けられている図面(公図)の筆界。登記の対象となる土地の区画を示す。  
 黒線: 実際の現地の状況。

都市部における公図と現況のズレ1m以上ずれている地域が52.3%  
(国土調査課調べ)

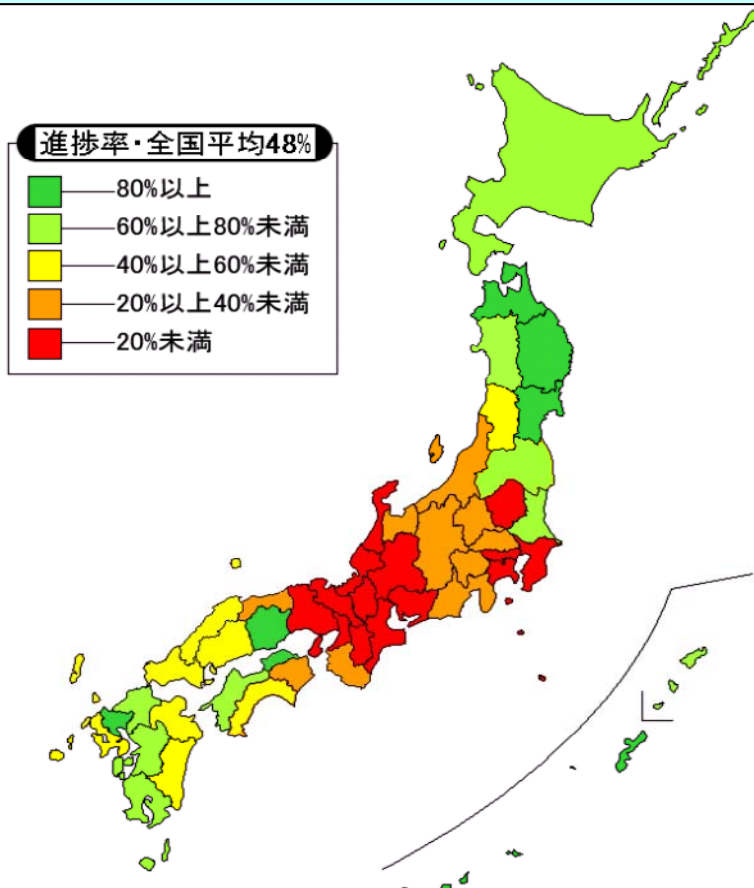
〈参考〉

登記所備付けの図面の現状



(平成21年4月1日現在)

地籍調査における都道府県別進捗状況



(平成20年度末)